

CIOF パートナーズ規則

第1条（目的）

CIOF パートナーズ（以下、本会という）は、企業間オープン連携フレームワーク（CIOF）が、製造業の日々の業務で利用できる知財データの交換手段として一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ（以下、IVI という）によって安定的に提供可能とするための体制を支援し、実運用の中で実装技術の検証を行うとともに、この分野におけるグローバルな標準化に寄与することを目的とする。

第2条（組織）

本会は、IVI の CIOF 事業を推進するタスクフォースとして位置付け、CIOF パートナーによって構成される。

2 CIOF パートナーの構成員として、プラチナメンバー、レギュラーメンバーの区分を設ける。

3 本会の代表は、IVI 理事長が兼務する。

第3条（構成員）

本会の構成員である CIOF パートナーは、本会の目的に賛同した企業または団体であり、IVI の CIOF 事業について、運営面および資金面の支援を行う。

第4条（活動内容）

本会は、以下の活動を行う。

- 1) CIOF 国際化に向けた標準化検討
- 2) CIOF 運用における実装技術の検証
- 3) CIOF サポートデスクの運営
- 4) CIOF 連携サーバー等のシステム保守
- 5) CIOF 関連システム不具合等の改修
- 6) CIOF 開発者向けツールキットの管理
- 7) CIOF 開発者向け問い合わせ対応
- 8) CIOF 普及促進のためのプロモーション
- 9) その他、上記に関連する活動

第5条（権利）

CIOF パートナーは、以下の権利を有する。

- 1) CIOF の活動内容および予算の策定プロセスに参加し意見を述べる。

- 2) CIOF の開発設計や機能改善の関する会議に参加し意見を述べる。
 - 3) CIOF の技術情報について、IVI が保有する技術情報の開示を受ける。
 - 4) CIOF の利用ライセンスを、評価用および開発用として利用できる。
 - 5) CIOF のロゴマークを対応する製品やサービスにおいて利用できる。
 - 6) CIOF の事業運営を担う事務局メンバーとして構成員を派遣できる。
- 上記に加え、プラチナメンバーは、以下の権利を有する。
- 7) 開発中の技術情報を含むCIOF の非公開情報にアクセスする。
 - 8) 機能追加を含む新規開発や標準化に関する活動に参加する。

第6条（運営費）

CIOF パートナーは、以下の表で定める CIOF サービス運営費を支払わなければならない。支払いは年単位とし、会計年度途中に参加した場合は、当該月の翌年前月末までを1年としてカウントする。CIOF パートナーは、その口数に5を乗じた数に相当するIVIの会員口数の年会費が免除となる。

| 費目名 | 費用 | 単位 |
|-----------|-------|-----|
| プラチナメンバー | 200万円 | 口/年 |
| レギュラーメンバー | 50万円 | 口/年 |

第7条（入会および退会）

CIOF パートナーとなる企業または団体は、本会指定の入会申込書をIVI事務局に提出し、6条で定める運営費を支払う。本会を退会する場合は、退会日の1か月以上前に退会届を提出する。期間の途中退会の場合であっても年単位の運営費は返金しない。

第8条（秘密情報）

CIOF パートナーは、CIOF に関する技術情報およびサポート関連を、別途定める秘密保持規定にもとづき管理しなければならない。本会を退会した後も退会日から3年間はこの規定は有効とする。

第9条（会計）

本会は4月から翌年3月末までを会計年度とする。本会の会計はCIOF事業として、IVIの事業会計の一部として行い、CIOF パートナーに報告する。会計監査は、IVI 監事が行う。

第10条（設置および解散）

本会の設置はIVI理事会の決議を経て行う。また、本会の解散は、IVI理事会の決議による。設置後の3年ごとに、第三者の意見を踏まえIVI理事会にて本会継続の承認を得なければ

ならない。

附則

- 1 本会の設置は2022年4月1日とする
- 2 この規則は、令和5年6月8日から施行する

以上